

青木公民館だより

あおきだより



発行：川口市立青木公民館 編集：青木公民館長 小野田 勇
住所：川口市中青木3-18-7 電話：048-251-6534

今月の休館日

1日 8日 15日 22日 29日

※市ホームページでもご覧いただけます。

令和4年度 第1回

青木地区献血会

日程 8月23日(火)
時間 午後1時00分～午後2時30分
場所 青木公民館

400mlの献血にご協力をお願いします。

採血基準年齢：男性17歳～69歳

女性18歳～69歳

体重50kg以上(男女とも)

65歳以上の採血については、60歳～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

第2回献血会は、
令和5年3月14日(火)
を予定しています。



けんけつちゃん

※献血が必要な理由

輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存することもできません。また、近年、血漿分画製剤のひとつである免疫グロブリン製剤の必要量が急激に増加しています。そのため、輸血等に必要血液を確保するためには、一時期に偏ることなく、一日あたり約14,000人の方に献血にご協力いただく必要があります。

公民館休館日

- ・8月11日(木)が山の日です。祝日のため、17時までの利用となります。
- ・9月19日(月)は敬老の日で祝日開館します。17時までの利用です。
- ・20日(火)は振替休日です。
- ・23日(金)は秋分の日です。祝日のため、17時までの利用となります。



おやこの遊びひろば

お子さん連れでくつろげるフリースペース

◎ 開催時間 1回目 遊びの時間 9:10~10:20 ★1日1回のご利用となります。

入れ替えのタイミングで換気・消毒作業を実施

2回目 遊びの時間 10:30~11:40



◎ 定員組数 6組

◎ 場 所 青木公民館 日本間

◎ 対 象 川口市内の概ね3歳までの子どもと保護者、もうすぐママの方

8月の日程

土曜日	6日・13日・20日・27日
日曜日	7日・14日・21日・28日

問い合わせ

川口市役所 子育て支援課 048-258-1112 (直通)

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、状況により中止となる場合がありますのでご了承ください。

生き生きデイサービス事業

主 催 川口市(長寿支援課)

事業運営 NPO法人スポーツ・サンクチュアリ・川口

対 象 者 65歳以上で市内に住所を有するかたで通所できるかた。

定 員 青木公民館 15名程度、青木東公民館 20名程度

申 込 み 不 要

費 用 無 料

問い合わせ NPO法人スポーツ・サンクチュアリ・川口

TEL 048-253-9700



8月の日程・会場 : **青木公民館 会議室2**

8月のテーマ: 「いつまでも自分で靴下をはくためのストレッチと循環運動」

開催日	実施時間	実施内容
8月3日(水)	11:30~12:10	※夏こそ循環運動 シリーズ備え: 台風
8月10日(水)	11:30~12:10	夏こそ循環運動 自分で靴下をはくためのストレッチ
8月17日(水)	11:30~12:10	※夏の言葉あそび 自分で靴下をはくためのストレッチ
8月24日(水)	11:30~12:10	ニュースポーツで遊びましょう♪ 疲れたときのストレッチ

9月の日程・会場 : **青木東公民館 練習室**

9月1日(木)	11:30~12:10	※秋の言葉あそび 関節痛予防体操(肩や上体)
---------	-------------	---------------------------

9月の2週目以降については、翌月の館報をご確認ください。

※印については、終了後に健康生きがいづくりアドバイザーによる「耳より話」を10分程度実施。

参加
募集

防災講座 ～我が家の 防災対策～

災害時には、自分の身を助けるという「自助」と隣近所や町会内・事業者同士等の地域で助け合う「共助」が大変重要となっています。

本講座では「我が家の防災対策」をテーマとして「自助」を主体に講習を行います。

日 程 9月10日(土) 13時30分～15時00分

会 場 青木公民館 1階 日本間

内 容 地震・水害について、防災本の活用方法、家の中の安全対策・備蓄品や防災グッズについて、災害時の安否確認や情報収集の方法についてなど

定 員 40名(先着順)

費 用 無料

講 師 市危機管理課職員

受 付 8月13日(土)から青木公民館窓口または電話にて受付(受付時間:9時～17時)



愛のひと声・あいさつ運動強調期間

夏休みは、日ごろ学ぶことのできない貴重な体験ができる良い機会です。

しかし、その反面、解放感から非行に走るなど、思いがけない事件や事故にあいやすい時期でもあります。青少年を非行から守るため、事件・事故を未然に防ぐため、子どもたちに声をかけ、あいさつを交わす良い習慣を築くことが重要です。

あいさつは、家庭や地域の人々との心のふれあいの第一歩です。子どもが悪いことをしたり、危険な遊びをしている時は声をかけ、良いことをした時はたくさんほめてあげるなど、大人が子どもたちに目を向けることが大切です。

こうした活動は、一年を通して行うことが大切ですが、特に夏休みは強調期間として、毎年実施しているものです。

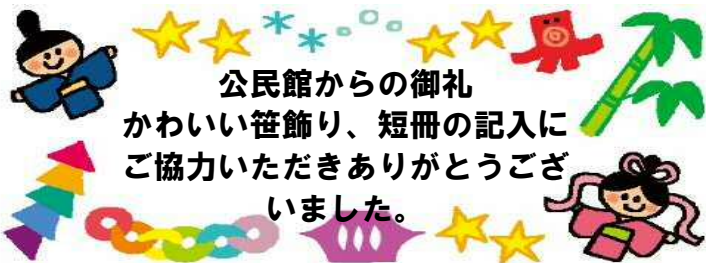
明るくあいさつのできる環境を地域ぐるみでつくりましょう。

問い合わせ…青少年対策室



子どもボーリング大会延期のお知らせ

日程等の詳細が決まりましたらお知らせします。



公民館からの御礼
 かわいい笹飾り、短冊の記入に
 ご協力いただきありがとうございます
 いました。



ぐう・ちよき・ぱあ
 幼児サークル



公民館職員の独話 ～2022夏の調査隊～

しかし暑～い(´Д`) うだるような夏の暑さにより知らず知らずに疲労が……。エアコンを上手に活用して良質な睡眠の確保とバランスの良い食べ物で疲労回復に努めてください。どーも、青木公民館のKでございます。

7月中旬、戻り梅雨の晴れ間、自宅より40分ほどの公園に夏の昆虫調査とへ向かいました。公園に到着すると昆虫調査隊の隊長である次男はムシ網を片手にズンズンと林へと進みます。隊員1号(妻)は虫よけスプレーの準備に、2号(長男)はゲームに必死です。隊員3号のワタクシは後れを取るまいと虫かご・水筒などの装備品を抱えて必死に隊長を追いかけます。まずはカブトムシ・クワガタ・カナブンを見つけるべくクヌギの木を中心に捜索を行うも、長らく降雨が無かったからか、どの木からも樹液が見つかりません。いやいや夏の虫の代表格セミ殿がいるのではないか、しかし声は聞けど姿が見えません。声の方向から察するに樹木の高い位置にいる様子。早くも調査隊は解散か?そこは余裕の隊長。『日陰だと太陽が眩しくないね!』ヤブ蚊におでこを刺されながらも笑顔で隊員を励まします。『はい!隊長!ぺちっ!?』ちなみに隊員1号・2号は池のほとりのベンチで早くも休息タイム(*▽)

こうなったら最終手段のセミの抜け殻の採取しかない。『隊長ここにもいますよ!』連携プレーで次々と捕獲することに成功。ギャ～!!!!隊長の声が林にこだまします。

どうしたと足早に駆け寄る3号、抜け殻が生きてるよ!ホントだあ～

『1号と2号にも見せたいから急ぐよ。』『はい!隊長(◇)ゞ』

結局一步もその場を動かなかった1号・2号と合流すると、誇らしげにセミを見せつけますが、先ほどと違い全然動きません。すると背中が割れ羽化が始まっているのではないのでしょうか。隊長は地面に置くとお布団だよと枯葉をそっと乗せます。ちょいちょ～い、隊長!羽化中です!最速で木のくぼみにセットすると、ものの数分で頭を出し前後左右に身をよじらせます。次に体の8割が出てくると畳んでいた足を広げ樹皮をガッチリとホールディング。するとプリンと最後にお腹全体が出てきました。丸まっていた羽もスツと伸びはじめ立派に成長したニイニイゼミに会うことが出来ました。セミさん、夏の思い出がまたひとつできました。ありがとうね(〇)



羽化直後の
 セミの様子